

## 京都環境賞選考部会における審議状況

### 1 設置目的等

京都環境賞は、地球温暖化の防止、生物多様性の保全や循環型社会の形成をはじめとした環境保全に貢献する活動を実践している個人や団体を表彰することにより、環境に関する市民の関心を高め、様々な実践活動の更なる推進を図るために、平成15年度に創設されました。

受賞者の決定に当たり、京都環境賞選考部会（以下「部会」という。）において、応募者から受賞候補者を選定しています。

事務局は、環境政策局環境企画部環境保全創造課

### 2 令和6年度（第22回）の審議状況

(1) 募集期間： 令和6年6月1日（土）～8月30日（金）

(2) 応募件数： 41件

(3) 部会の開催

ア 開催日： 令和6年11月28日（木）

イ 議題： 令和6年度 京都環境賞受賞候補者の選定について

ウ 受賞者（敬称略）

(ア) 大賞： 森田 蓮奈

生ごみの量を減らし、堆肥化する仕組みを作るため、京都御池中学校に、給食の残飯を堆肥化するミミズコンポストを1か月間設置。また、同心児童館では、中学校の同級生たちや子どもたちにも協力してもらいながら、家庭の生ごみや地域の八百屋や米屋から集めたクズ野菜や米ヌカを活用し、現在もミミズのコンポストを継続して取り組んでいる。さらに、子どもたちがミミズと親しみながら、自然の循環を実感できるよう、時折、牛乳パックや植木鉢を使った簡易コンポスト作りのイベントも開催。

(イ) 特別賞

地球温暖化対策賞	京都音楽博覧会実行委員会・京都リサーチパーク株式会社
生物多様性保全賞	武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園
循環型社会推進賞	株式会社木下カンセー
環境担い手賞	NPO法人子ども環境ネットワーク
	同志社小学校（栽培飼育委員会・岩倉川探検隊）
個人活動賞	吉武 諒人
KE S 推進賞	株式会社イワタ
エコ学区賞	中立エコ生活推進会議

その他の受賞者については、以下のホームページに公開しています。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000343390.html>

### **3 令和7年度の審議状況**

(1) 募集期間：令和7年6月1日（日）～9月1日（月）

### **4 今後の予定**

令和7年11月～12月頃に部会を開催し、令和7年度の京都環境賞受賞候補者を選定する予定です。